

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月6日

上場会社名 アイカ工業株式会社
 (URL <http://www.aica.co.jp>)

(コード番号：4206 東証・名証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 富田 章 嗣
 責任者役職・氏名 専務取締役機能セクター担当 渡 辺 修 TEL:(052)409-8243

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)

影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期の財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	21,473	9.9	2,143	25.4	2,187	25.2	1,278	37.7
16年3月期第1四半期	19,530	13.4	1,710	18.9	1,746	18.5	929	
(参考)16年3月期	88,721		9,607		9,669		5,252	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	18 14	
16年3月期第1四半期	13 10	
(参考)16年3月期	78 79	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期（平成16年4月1日から平成16年6月30日まで）におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴い設備投資は増加し、消費マインドの改善で個人消費も緩やかながら増加傾向に転じるなど回復基調となりました。

住宅市場は、景気の先行き見通しの回復などもあり、概ね横ばい状態で推移し、他方、商業・店舗需要や病院・老人保健施設などの大型物件需要は、比較的堅調に推移いたしました。

このような中であって、当社グループは、市場ニーズを先取りした商品開発、またオリジナル性の高い商品開発に注力するとともに、さらなるコスト競争力の向上のため、新たに生産工場の改善プロジェクトをスタートさせ、原価低減効果の創出に向けた取り組みを強化しております。

化成品部門は、シックハウス対策として使用面積の制限を受けない最上級のFフォースターにランクされる環境配慮型の接着剤系商品の品揃えを進めるとともに、Fフォースター対応に防火性能や断熱機能を付与した樹脂系商品が市場で好評を博しました。

建装材部門は、意匠と機能を高めた新商品の化粧板が店舗等で広く採用されました。化粧合板は環境配慮型商品が、建装市場で順調に売上げを伸ばすことができました。また、壁面化粧材の投入が、新規顧客の開拓に奏功いたしました。

住器建材部門は、不燃化粧材の木材・建材ルートへの営業活動と新築から改修物件まで幅広い営業展開を積極的に推進いたしました。また、素材を活かした新機能・新デザインのインテリア建材や新加工技術を活用したメラミン化粧板の曲げ加工品を多数投入し売上げの拡大を図りました。

電子部門は、高速伝送・電磁波障害対応の分野での技術レベルアップを図るとともに、パターン設計や製品特性の面で高い評価を得ることができました。また、少量試作品から量産品まで幅広い受注を獲得することができ、売上げを伸ばすことができました。

このような結果、当第1四半期（平成16年4月1日から平成16年6月30日まで）の当社グループの売上高は21,473百万円（前年同期比9.9%増）、経常利益は2,187百万円（前年同期比25.2%増）、四半期純利益は1,278百万円（前年同期比37.7%増）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	75,213	49,698	66.1	747 28
16年3月期第1四半期	68,947	44,410	64.4	667 81
(参考) 16年3月期	74,467	47,584	63.9	731 41

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下の通りであります。

総資産は、前連結会計年度末（平成16年3月31日）と比べ、746百万円増加し、株主資本は2,114百万円増加したため株主資本比率は前連結会計年度末に比べ2.2ポイント上昇いたしました。

総資産の増減の大きなものとしては、現金及び預金が1,581百万円増加しております。これは、営業収入ベースでの増加と自己株式の売り出しによる増加が主な要因です。

また、株主資本の主な増加は、当四半期純利益1,278百万円と自己株式の売出しによる増加が主な要因です。

【参 考】

平成 17 年 3 月期の連結業績予想

(平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	45,900	4,700	2,550
通 期	98,000	11,100	6,100

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 90 円 71 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

中間期・通期の業績予想につきましては、平成 16 年 5 月 17 日発表の業績予想を変更してありません。

(業績予想の利用に関するご注意)

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

[添付資料]

・(要約) 四半期連結財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期 (平成16年6月30日現在)		前第1四半期 (平成15年6月30日現在)		増 減		(参考) 前連結会計年度 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増 減 率	金 額	構成比
(資 産 の 部)		%		%		%		%
流動資産								
現金及び預金	13,164		10,963		2,200	20.1	11,583	
受取手形及び売掛金	31,840		29,696		2,143	7.2	32,811	
たな卸資産	4,211		4,187		24	0.6	4,194	
その他	2,005		2,088		82	3.9	1,849	
流動資産計	51,222	68.1	46,935	68.1	4,286	9.1	50,437	67.7
固定資産								
有形固定資産	16,580	22.1	15,794	22.9	786	5.0	16,478	22.1
無形固定資産	783	1.0	1,019	1.5	235	23.1	844	1.2
投資その他の資産	6,626	8.8	5,197	7.5	1,428	27.5	6,706	9.0
固定資産計	23,991	31.9	22,011	31.9	1,979	9.0	24,029	32.3
資 産 合 計	75,213	100.0	68,947	100.0	6,266	9.1	74,467	100.0
(負 債 の 部)								
流動負債								
支払手形及び買掛金	14,566		13,446		1,120	8.3	15,579	
短期借入金	4,014		4,379		365	8.4	4,039	
その他	5,512		4,994		517	10.4	5,829	
流動負債計	24,093	32.0	22,821	33.1	1,271	5.6	25,447	34.2
固定負債								
退職給付引当金	456		476		19	4.0	448	
役員退職引当金	239		205		34	16.8	225	
その他	327		233		93	40.0	371	
固定負債計	1,024	1.4	915	1.3	109	11.9	1,046	1.4
負 債 合 計	25,117	33.4	23,736	34.4	1,380	5.8	26,494	35.6
(少 数 株 主 持 分)								
少数株主持分	397	0.5	799	1.2	402	50.3	389	0.5
(資 本 の 部)								
資 本 金	9,891	13.2	9,891	14.3			9,891	13.3
資本剰余金	13,744	18.3	13,277	19.3	466	3.5	13,299	17.9
利益剰余金	27,833	36.9	23,549	34.2	4,284	18.2	27,345	36.7
その他有価証券評価差額金	1,187	1.6	236	0.3	950	401.1	1,196	1.6
為替換算調整勘定	64	0.1	21	0.0	85	401.9	57	0.1
自己株式	2,893	3.8	2,566	3.7	327	12.8	4,092	5.5
資 本 合 計	49,698	66.1	44,410	64.4	5,287	11.9	47,584	63.9
負債、少数株主持分及び資本合計	75,213	100.0	68,947	100.0	6,266	9.1	74,467	100.0

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期		前 第 1 四 半 期		増 減		(参 考) 前連結会計年度	
	自 平成 16 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 6 月 30 日		自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 15 年 6 月 30 日				自 平成 15 年 4 月 1 日 至 平成 16 年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
売 上 高	21,473	100.0	19,530	100.0	1,943	9.9	88,721	100.0
売 上 原 価	15,497	72.2	14,295	73.2	1,202	8.4	64,014	72.2
売 上 総 利 益	5,975	27.8	5,234	26.8	740	14.1	24,706	27.8
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	3,831	17.8	3,524	18.0	306	8.7	15,099	17.0
営 業 利 益	2,143	10.0	1,710	8.8	433	25.4	9,607	10.8
営 業 外 収 益	91	0.4	72	0.3	19	26.5	229	0.3
営 業 外 費 用	47	0.2	35	0.2	12	34.5	166	0.2
経 常 利 益	2,187	10.2	1,746	8.9	440	25.2	9,669	10.9
特 別 利 益	31	0.1	13	0.1	18	144.2	72	0.1
特 別 損 失	37	0.1	18	0.1	19	104.0	440	0.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	2,181	10.2	1,741	8.9	439	25.3	9,301	10.5
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,028	4.8	976	5.0	52	5.4	3,916	4.5
法 人 税 等 調 整 額	165	0.8	209	1.1	43	21.0	22	0.0
少 数 株 主 利 益	38	0.2	45	0.2	6	14.1	111	0.1
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,278	6.0	929	4.8	349	37.7	5,252	5.9

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

科 目	当第1四半期		前第1四半期		(参考) 前連結会計年度	
	自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日		自 平成15年4月1日 至 平成15年6月30日		自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日	
(資本剰余金の部)						
.資本剰余金期首残高		13,299		13,277		13,277
.資本剰余金増加高						
自己株式処分差益	444	444			22	22
.資本剰余金四半期末(期末)残高		13,744		13,277		13,299
(利益剰余金の部)						
.利益剰余金期首残高		27,345		23,211		23,211
.利益剰余金増加高						
四半期(当期)純利益	1,278	1,278	929	929	5,252	5,252
.利益剰余金減少高						
配 当 金	714		531		1,058	
役 員 賞 与	76	790	59	590	59	1,117
.利益剰余金四半期末(期末)残高		27,833		23,549		27,345

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(4) 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自平成16年4月1日至平成16年6月30日) (単位:百万円)

	化成品	建装材	住器建材	電 子	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
・売上高及び営業損益 売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	6,195	6,277	7,120	1,324	555	21,473		21,473
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	599	989				1,588	(1,588)	
計	6,794	7,266	7,120	1,324	555	23,061	(1,588)	21,473
営業費用	6,267	6,001	6,487	1,220	470	20,448	(1,119)	19,329
営業利益	526	1,265	632	103	84	2,613	(469)	2,143

前連結会計年度(自平成15年4月1日至平成16年3月31日) (単位:百万円)

	化成品	建装材	住器建材	電 子	そ の 他	計	消去又は全社	連 結
・売上高及び営業損益 売 上 高								
(1)外部顧客に対する売上高	26,116	26,581	29,895	4,527	1,600	88,721		88,721
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,565	4,764				7,330	(7,330)	
計	28,681	31,346	29,895	4,527	1,600	96,051	(7,330)	88,721
営業費用	26,385	25,829	26,962	4,296	1,411	84,885	(5,771)	79,113
営業利益	2,295	5,517	2,933	230	189	11,165	(1,558)	9,607

(注) 1.事業区分の方法及び各区分に属する主要な製品の名称

事業区分は、製品の種類、販売市場等を勘案し行っており、各事業区分の主要製品は次のとおりであります。

化 成 品 外装・内装仕上塗材、塗床・壁材、各種接着剤

建 装 材 メラミン化粧板、化粧合板

住器建材 玄関・室内用ドア、インテリア建材、カウンター、収納扉、不燃化粧材

電 子 プリント配線板、電子システム商品

そ の 他 保存剤、他

2.当第1四半期連結会計期間及び前連結会計年度における営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は、470百万円及び1,558百万円であり、その主なものは、一般管理部門(人事、総務、経理部門等)に係る費用であります。

3.前第1四半期(平成15年4月1日から平成15年6月30日まで)の事業別セグメント情報については、作成しておりません。